

山形新聞 2012年7月10日に掲載!

旧白洲山荘の保存へ
山形市長に活動説明

東京のNPO法人

山形市蔵王温泉スキー場の旧白洲次郎山荘「ヒュッテ・ヤレン」の保存運動に取り組む東京のNPO法人「元氣・まちネット」の矢口正武代表理事（戸沢村出身）らが5日、山形市役所を訪れ、市川昭男山形市長に運動の趣旨を説明した。写真。

矢口代表は保存活用に向けて募金活動を展開してい



ることなどを紹介、「一般開放してほしいという声が多い。地道に取り組んでいきたい」などと話した。蔵王の通年観光の振興に向けて旧白洲山荘を有効活用する必要性も強調した。

市川市長は「蔵王温泉観光協会や県なども話し、行政としてどういうことができるのか検討していきたい」と話していた。